

防災倉庫の管理を簡単にしたい！

解決したいこと	防災倉庫内の物品の管理において、簡単に在庫管理ができるようにしたい
背景・現状	本市では、大規模な防災備蓄倉庫を4か所、各避難所に防災倉庫を配備し、水や食料品、毛布等の防災資機材を備蓄しており、防災倉庫と防災備蓄倉庫間では、年に数回、備蓄品の入れ替え等を行っています。 また、資機材の数量を把握するため、棚卸を定期的に行っています。 棚卸に係る資機材の数量確認は、現場職員が数を目視で確認しています。その記録は紙に記載し、事務所で別の職員がエクセルの資機材帳票へ入力しています。 また、資機材は段ボールで積み上げられている関係上、数量確認には数キロある荷物等を持ち上げる必要があります。
課題	管理帳票と実際の資機材の数が合わない状況となっています。原因は、現場での数の確認で数えミスや、入力時のミス等、資機材管理を人力で行ったため起きた、ヒューマンエラーと考えられます。 また資機材は重く、確認作業時の現場職員の体への負担が懸念されます。 管理する上で在庫管理は必須業務となるため、簡易かつ正確に在庫管理できる方法を検討しています。
提案して欲しいこと	簡易かつ正確な在庫管理システムの導入
想定する解決策	タグやバーコードリーダーを使用した管理システム等
提供できるリソース	Bluetoothが使用できるPC、防災倉庫の備蓄品一覧
想定する事業実施時期	令和7年度中に方向性を決め、令和9年度の実施に向けて庁内調整を進めたい。
予算措置の可能性	現時点では予算はない。導入の予算規模や導入内容によって、令和8年度に予算要求を行いたい。
担当課	危機管理課地域防災係